

中四国、兵庫、沖縄の看護協会が応援しています

穴吹医療大学校では中四国、沖縄の病院とのネットワークを活かし、地域社会で活躍することができる看護師を養成しています。看護師をめぐる皆さまに看護協会からも期待の声が寄せられています。

資格取得は地域社会への貢献にも繋がります

公益社団法人
山口県看護協会
会長 西生 敏代様

看護に携わる者は、高度化する医療技術、また、少子高齢化社会等の課題に対応するため、常に学び、研鑽していかなければなりません。看護師をめざし、歩み出すことは、その一手段であり、現場を抱えながら学ぶことは容易なことではありませんが、自らのキャリアアップは基より、専門的かつ質の高い看護を提供することで地域社会への貢献にも繋がります。是非チャレンジしていただきたいと思っています。山口県看護協会は「志をもって学び続ける皆様」を応援しています。



公益社団法人
島根県看護協会
会長 秦 美恵子様

こんな時代だからこそぜひチャレンジしてください

少子高齢化に伴い、医療・ケアと生活を重視した地域全体での支援体制が進む中、看護職への期待が高まっています。看護師資格を得ることは、生涯に渡って活動の場を広げ、役割拡大にも繋がります。仕事をしながら学ぶことは決して容易なことではありませんが、資格を手にした皆さんの先輩方は、さまざまな場所で自信と誇りをもって働いています。この時代だからこそ、ぜひ看護師資格取得にチャレンジして欲しいと思います。島根県看護協会は皆さんを応援しています。



看護の基盤をしっかり学んでください

公益社団法人
鳥取県看護協会
会長 内田 眞澄様

今や看護の場は拡大し、看護師の活躍に大きな期待が寄せられています。看護は実践で、実践者は看護師です。看護師である「私」の関わりによって、看護の質が決まります。患者様、地域の利用者様、その家族の方々、どなたも質の高い看護を受けたいと願っています。どうぞ看護とは何か、その基盤をしっかり学んでいってください。学びの中で自分自身を育て、自立自律した看護師として成長されることを願っています。隣にいる友達、周りにいる仲間、導いて下さる先生、指導者。一人ではありません。勇気をもって一歩踏み出してください。



公益社団法人
岡山県看護協会
会長 宮田 明美様

看護師資格取得に向かってチャレンジ!

少子超高齢社会を迎え、地域包括ケア体制の整備と「地域完結型医療」への転換が図られています。医療と生活の両方の視点で支援ができる看護職には、あらゆる場所で役割を果たすことが期待されています。勤務しながら通信制で学ぶことは、これまで積み重ねてきた知識・技術を基盤として更に深めることができ、学ぶ楽しさや喜びが得られます。この強みを生かして看護師資格取得にチャレンジしませんか。岡山県看護協会は皆様を心から応援しています。



公益社団法人
広島県看護協会
会長 川本 ひとみ様

高度化・複雑化する医療に対応できる看護のプロへ

高度化・複雑化する医療に対し、看護職の役割が拡大しています。そうした中、医療安全の観点から看護師による看護提供体制の拡充が必要であり、日本看護協会、都道府県看護協会は准看護師の進学を推奨してきました。今後、医療・介護ニーズがピークを迎えることを鑑みずと、准看護師は業務範囲上、指示を出すことや看護管理者になることができないため、ぜひ、看護師の資格を取得され、看護のプロとして活躍されることを願います。



皆様のチャレンジとご活躍を応援しています

公益社団法人
愛媛県看護協会
会長 小椋 史香様

少子高齢多死社会を迎え、人口減少や社会資源の偏在等、多くの課題が顕著となっています。今、人々の命と生活を守る看護職の育成と働き続けられる環境整備が急務です。准看護師の皆様が高い志を持って自ら学び続け、看護師として活躍していただくことが、安全・安心な地域づくり・地域貢献に繋がると考えています。愛媛県看護協会は、皆様のチャレンジとご活躍を応援しています。



公益社団法人
沖縄県看護協会
会長 仲座 明美様

社会的ニーズに応えるための次のステップへ

これから日本の国は超高齢社会を迎えます。それに伴い今、看護職には質の高い実践力はもちろん、役割拡大など多くのことが求められています。これらの、社会的ニーズに応えるためには学ぶことが大事です。学ぶことにより自己のキャリアを高めることができます。「人はその人が考えた通りの人生を生きる」というナイチンゲールの言葉があります。この言葉を心に留めて次のステップへ「さあチャレンジ」です。沖縄県看護協会は、皆さんを応援しています。



自己のキャリアアップと看護師として社会貢献を!

公益社団法人
高知県看護協会
会長 宮井 千恵様

超高齢社会がますます進展する中で、医療機能の再編と地域包括ケアが具体化しております。これからの看護師は、多様な場所で多様な状況の方々に対して、その人らしく生活できるように、安全で質の高い看護ケアを提供し地域包括ケアの中核として役割を果たすことが求められています。准看護師の皆様が自らのキャリアアップをはかり、看護師として専門性を高め社会へ貢献されることを期待し応援しています。まずは、看護師資格取得へ挑戦しましょう!



公益社団法人
徳島県看護協会
会長 多田 敏子様

「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える」担い手として

医療に対する人々のニーズは大きく変わり、看護職は、主体的に判断し、その人らしい暮らしを支援する役割を担っています。看護師養成の通信教育を受講される皆様方は、そのような社会の変化をいち早くキャッチし、チャレンジされたことと存じます。これから、実習、国家試験受験等もあり、自分に厳しく、周りの方々からの理解や協力を得ることが不可欠だと思います。徳島県看護協会は、皆様方のご活躍を期待し、応援していきます。



看護師の働く場や役割が多様化しています

公益社団法人
兵庫県看護協会
会長 成田 康子様

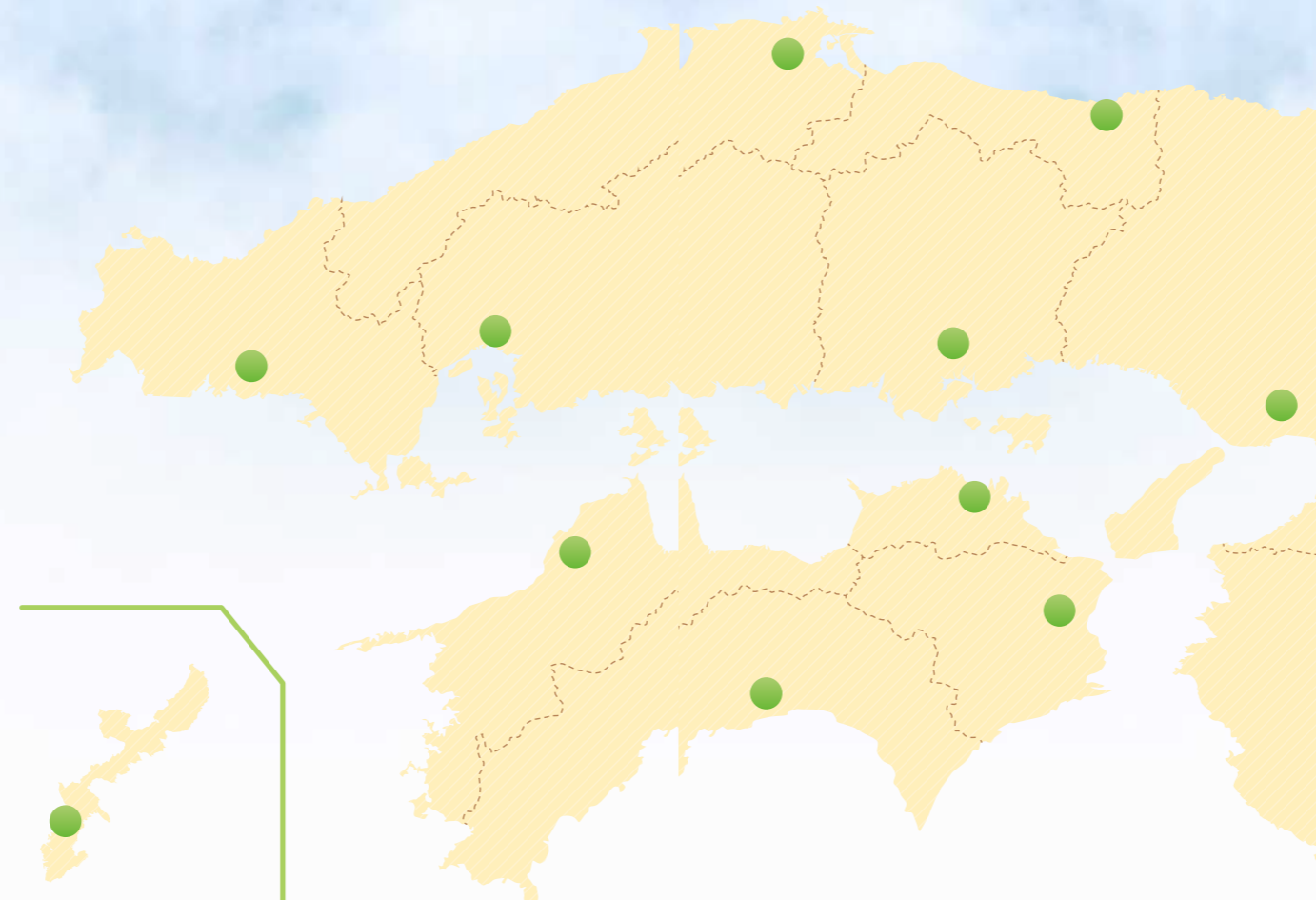
超高齢・多死社会を迎えて、看護職の働く場や役割は多様化し、多職種との連携が求められ、その中で看護職は、「チーム医療のキーパーソン」の役割が求められます。キーパーソンの役割を發揮するためには、看護職の自律が必要です。人生100年時代、その気になれば、何歳になっても挑戦し続けることができます。レッツ、チャレンジ!!! 応援しています。



公益社団法人
香川県看護協会
会長 中村 明美様

学び続けることで揺るぎない土台づくりを

少子超高齢社会を迎えて、看護職は国民からの期待が高まっています。これからの学びは専門職に向けての皆さん自身の土台づくりといえます。土台には専門的知識や技術のみならず、深い人格陶冶が求められます。揺るぎない土台を築く事で、生涯に渡って専門職としての真のやりがいや喜びの道を極めていただきたいと思います。



総輩出数

194名

(平成30年度)